

いつかのもしものために、いまできる学びを。

DHのための  
eラーニング  
DH-KEN

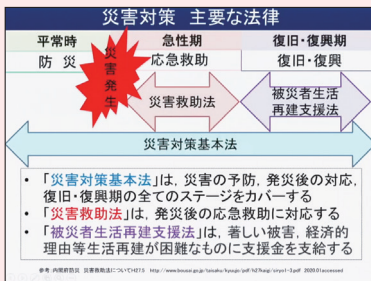
コンテンツ

# 災害歯科保健 公開中!!

災害が発生したとき、歯科衛生士としてできること、すべきことは。

本コンテンツでは、災害支援の枠組みや地域保健活動の概要をはじめ、災害時の歯科の役割と歯科衛生士の活動の実際、多職種との連携の取り方などを、幅広くフォローしています。いつかのもしものに備えて、いまできる学びがここにあります。

## 多彩なテーマが小分けで学びやすい！ DH-KENの災害歯科保健



### 1 災害時の保健医療支援とは

- 災害と支援の枠組み | 奥田 博子 | 23分
- 災害時の地域保健 | 奥田 博子 | 13分
- 災害時の被災者の心理 | 奥田 博子 | 23分



### 2 災害時の歯科支援の仕組み

- 災害時の歯科の役割と変遷 / 災害支援における歯科衛生士の役割 | 中久木 康一 | 15分
- 災害時の歯科衛生士の活動の実際 | 久保山 裕子 | 16分
- 災害時の歯科口腔アセスメントの体系化 / 実際(地域) | 中久木 康一 | 13分
- 災害時の歯科口腔アセスメントの実際(個人) | 中久木 康一 | 17分

うがいは何とかできますが、もらった歯ブラシが握りにくくて困っています。

歯ブラシが握りやすいように工夫してみます！作業療法士さんもうらっしゃいますので相談してみましょ。

そうしていただくと助かります！

追加情報  
パーキンソン病の夫は要支援2。振戦があり箸や歯ブラシが上手く使えない時がある。避難所で提供される弁当を食べるのに時間がかかるが、現在、嚥下に問題は無い。かかりつけ歯科：なし

### 3 災害時の支援における連携

- 災害歯科保健活動における多職種との連携 | 久保山 裕子 | 23分
- 被災者の心情に配慮した歯科保健活動 | 中久木 康一 | 17分
- 災害歯科保健活動における「食べる」支援 | 中久木 康一 | 13分

**講師** 中久木 康一 先生  
東京医科歯科大学 大学院 歯学総合研究科 救急災害医学分野 非常勤講師

久保山 裕子 先生  
日本歯科衛生士会 副会長

奥田 博子 先生  
国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 上席主任研究官

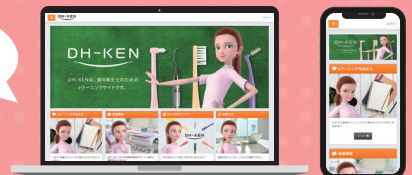
総動画時間 約3時間

価格	歯科衛生士・保健医療介護福祉関係職	2,970 円
	日本歯科衛生士会 正会員	1,782 円
	歯科医師・医師・その他	4,455 円

受講期間 3か月

全コンテンツが受講できるお得な定額プランもあります

パソコンでも  
スマホでも



いますぐアクセス! <https://dhken.jp>

DH-KENは 公益社団法人 日本歯科医師会 推薦 公益社団法人 日本歯科衛生士会 共同開発 のeラーニングサイトです。